



令和5年度「千葉ものづくり認定製品」


No. 1

製品名・企業概要	製品外観・活用例等
<p>認定製品名 ヤネキューブ YaneCube</p> <p>認定番号：第187号</p> <p>企業名：株式会社Yanekara ヤネカラ</p> <p>代表者名：代表取締役 吉岡 大地 よしおか だいち</p> <p>所在地：柏市柏の葉五丁目4番19号 東大柏ベンチャープラザ</p> <p>電話番号：自社 HP (https://yanekara.jp) の問い合わせフォームよりご連絡願います。</p>	
<p>製品の概要・特徴</p>	
<p>既存のEV充電用コンセントに後付け可能であるとともに、クラウド管理機能によりEVの最適な充電タイミングが設定可能となる装置</p> <ul style="list-style-type: none"> EV充電の on と off をクラウド管理することができ、電力需要を分散させ、契約アンペア以内での複数台のEV充電が可能となります。 クラウド管理では車両ごとの充電量や充電時間を記録し、インターネット上で履歴を閲覧ダウンロードすることも可能です。また、過去のEV充電記録と施設全体の電力使用記録を分析することで、最適な充電タイミングを充電計画の最適化やCO2排出量の計算に役立てられます。 	


No. 2

製品名・企業概要	製品外観・活用例等
<p>認定製品名 超狭小空間点検用ドローン「IBIS2(アイビスツー)」</p> <p>認定番号：第188号</p> <p>企業名：株式会社Liberaware リベラウェア</p> <p>代表者名：代表取締役 関 弘圭 ミン ホンキュ</p> <p>所在地：千葉市中央区中央三丁目3-1 フジモト第一生命ビル6階</p> <p>電話番号：043-497-5740</p>	
<p>製品の概要・特徴</p>	
<p>「暗所・狭小・危険」エリアでも飛行可能な防塵防水仕様の国産小型ドローン</p> <ul style="list-style-type: none"> 機体は直径 20cm 重量 243g の小型仕様であり、防塵防水性能を兼ね備えつつ、一般的なドローンでは困難な区域の飛行が可能です。 壁や天井に接触した際も安定的に飛行できるとともに、暗所でも鮮明な映像が撮影可能であり、ドローン本体とコントローラー間の通信時にはタイムラグが生じません。また、自社での国内一貫生産により、マルウェア等のコンピューターウイルス感染のリスクを排除しています。 	

No. 3

製品名・企業概要	製品外観・活用例等
<p>認定製品名 家庭用小型スーパーアルカリイオン水生成機 「^{イーホープ}e-hope」</p> <p>認定番号 第189号</p> <p>企業名：株式会社^{イー}プラン</p> <p>代表者名：代表取締役 ^{まつざわ}松澤 ^{たみお}民男</p> <p>所在地：船橋市高瀬町31番地6</p> <p>電話番号：047-404-9240</p>	
製品の概要・特徴	
<p>洗浄能力・除菌・消臭効果に優れた強アルカリイオン水を手軽に生成可能な機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 電解質（炭酸カリウム）を混合させた溶液を、独自開発の電解セルにより電気分解することで、pH12.5の強アルカリイオン水を手軽に生成できる機器です。 生成される強アルカリイオン水は汚れの分解能力に長けており、家庭内の様々なシーン（洗浄・除菌・消臭・入浴剤等）で利用することができるとともに、99%以上が水で構成されているため、直接肌に触れた場合でも害を与えず、安全面にも優れています。 	

No. 4

製品名・企業概要	製品外観・活用例等
<p>認定製品名 溶解物も超高速処理する 「モノ^{マックス}MAXハイブリッドろ過装置」</p> <p>認定番号 第190号</p> <p>企業名：株式会社モノベエンジニアリング</p> <p>代表者名：代表取締役 ^{ものべ}物部 ^{さきより}長順</p> <p>所在地：千葉市花見川区花島町149番地</p> <p>電話番号：043-257-2789</p>	
製品の概要・特徴	
<p>独自開発のばね式フィルターと吸着剤で、有害物質を含有した産業排水等であっても高速ろ過による除去が可能な装置</p> <ul style="list-style-type: none"> 独自開発の吸着剤とばね式のフィルターを用いるハイブリッドろ過技術により、排水のろ過にあたって従来のろ過技術では不可能だったホウ素等の有害物質やセシウム等の放射性物質を除去することができる装置です。 従来型の製品と比較して高速流でのろ過が可能であるとともに、処理に伴い発生する廃棄物も少量で済ませることができます。また、「省スペース・省コスト・高耐久」を実現しています。 	